

松本さんはこの春まで地域おこし協力隊として活躍。矢野さんと合同会社を立ち上げました。



図図倉庫の整備には、すでに村内外の多くの人が関わっています。「ここに一つひとつに人との関わりがあります。私たちは、人がつながる『のりしろ』をつくってきたい」。整備を続けながら、テナントの入居、展示、実験的な試みなどを受け入れます。「それぞれのやりたいこと、考えがあつていい。その上で未来を見ていきたいのです」。「図」の字には「目的のために工夫して努力する」という意味があるそう。人・モノ・コトをつなぎ地域と共により「ずっと」更新されていくのが「図図倉庫」なのです。

図図倉庫

飯館村深谷字二本木5-1 (旧コメリの建物)
合同会社 MARBLiNG (マーブリング)



▲問い合わせ (メール)



建物の中心部分には可動式の壁面。夏は涼しく広々と。冬は壁面を仕切りに暖かく。



ワイファイ環境を整えたシェアオフィスとなるスペース。今秋の運用開始を目指します。

進化を続ける「拠点」に内外が注目
ずっとそとで
図図倉庫は人・モノ・コトをつなぐ場所

月の予定は
インスタで



〈編集後記〉

● 22ページで紹介している『赤湯好山荘』。実は「赤湯」だけでなく「白湯」もあるんです。神経痛やリウマチに抜群の効果があり、痛みがひどかったのに帰りには元気に帰って行かれたお客様もいたそうです。山の中腹にあり、驚くほど涼しい場所でした。今度はゆつくり、お邪魔したいと思います。(菅野)

● 県道原町川俣線を通行中に車窓から見つけた花畑。何だろうと近づくと「ダリア園」の文字が。三浦富二さん(深谷)が100種類以上、約1700株のダリアを育て無料開放している場所でした。「お盆には見頃になって、霜が降るまで楽しめるよ」と三浦さん。満開を楽しみに待っています。(星)



Native Speakers 第16回

ネイティブ・スピーカーズ
飯館言葉の達人たち

ほしたらわいさ
やばっえ!

その意味は...



スマホのカメラをかざしてYouTubeで見てね

または検索で!

飯館村 YouTube